

まちの話題

全国大会で日本一！



W受賞に笑顔でにっこり

佐賀市で10月21日～23日に開かれた日本学校農業クラブ発表全国大会で、菊池農高の畜産科学科三年の大城戸優子さん（志口永）が農業鑑定協議会・畜産の部で最優秀賞と文部科学大臣賞を受賞しました。大城戸さんは、「自分の名前が呼ばれたときはびっくりしたけどうれしかった！先生方をはじめ、周りの支えがあったから今回の受賞ができたと思う。支えてくれたみなさんには本当に感謝しています。」との事でした。将来は、消費者のみなさんが安心して飲めるような乳牛を育てる酪農家になりたいと語ってくれました。受賞本当におめでとうございます！

とんでけえ、花の種！

11月12日（水）、中央小学校で「人権の花集会」が開かれました。これは子どもたちが、協力しながら、花などの植物を栽培することによって、子どもの情操を豊かにし、命の大切さ、相手への思いやり、相手の立場を考えることなどの基本的な人権の尊重の精神を身につけてほしいと行われたものです。「花いっぱいになあれ、とんでいけえ」の合図で育てた花の種とメッセージをつけた風船をいっせいに飛ばしました。子ども達が育てた種がきっとどこかで綺麗に花を咲かせることでしょう。



風船が一斉にとびました



ふれあいを深める子どもたち

スーパー先輩学校訪問

11月14日（金）西小学校で西校区老人会女性部学校訪問がありました。これは、日ごろお世話になっている地域の人たちに、本校の教育活動を理解していただくとともに、本校児童と交流を行うことにより「ふれあい」を深めていくために開かれたものです。子どもたちは老人会女性部の人たちとゲームや授業参観をしたり、一緒に給食を食べたりして楽しく過ごしていました。

子ども神楽 初奉納



「二剣」の舞

11月30日（日）岩尻菅原神社で秋の例大祭があり神楽が奉納されました。

岩尻神楽は御幣に付けた鯛を観客席に投げるユニークな「歌舞」で有名ですが、今年から神楽保存会の呼びかけにより、小学生と幼稚園児の4人による子ども神楽が結成され10月下旬より練習を重ねてきました。

狩衣衣装に身を包んだ子どもたちは、笛太鼓に合わせて「柵」「二剣」の舞を奉納し、詰めかけた多くの人たちから盛んな拍手を浴びていました。

心に響いた「ふるさとの歌」

11月10日（月） 関島秀樹さん（荒尾市出身・滋賀県在住）が知的障害者施設「銀河ステーション」で、ミニコンサートを開きました。関島さんは、コンサートツアーの合間をぬって、各地でボランティアコンサートを開いています。

今回、知人の紹介を受け、銀化ステーションの利用者と地域の一人暮らし高齢者など約50人を前に、「火の国旅情」や荒尾の宮崎兄弟を歌った「風が走る」など約2時間のコンサートと「昼食会」で交流を深めました。

コンサートでは、施設利用者のリクエストに応えたり、語りを交え、笑顔と手拍子が絶えませんでした。



リクエストに応える関島さん

寒さに負けず友情のタスキリレー

12月6日（土）、町陸上競技協会主催による、第8回金栗四三杯なごみ子ども駅伝大会（6区間計8.6km）が三加和公民館周辺において開催されました。

町内の小学校から17チームが出場。小学3～6年生の102名が、保護者や地域の人々から熱い声援を受けながら、友情のタスキをつなぎました。主な成績は次のとおりです。

総合の部

優勝 緑小グリーン

（山下、竹下、牛島、荒尾、丸橋、牛島）

2位 春富小A

（塚田、轟、轟、伊藤、池田、池田）

3位 神尾小 うさぎと亀

（中原、福山、亀崎、戸上、山本、内原）

区間賞	男子	1区	山下大智（緑）	2区	轟 優晃（春富）	3区	轟 智至（春富）
		4区	藤木翔太（菊水中央）	5区	池田志信（春富）	6区	杉澤湧誠（神尾）
	女子	1区	大山佳乃（菊水中央）	2区	東 美佑（菊水中央）	3区	上川舞乃（菊水中央）
		4区	伊藤千秋（春富）	5区	丸橋茉優（緑）	6区	牛島久実（緑）

